

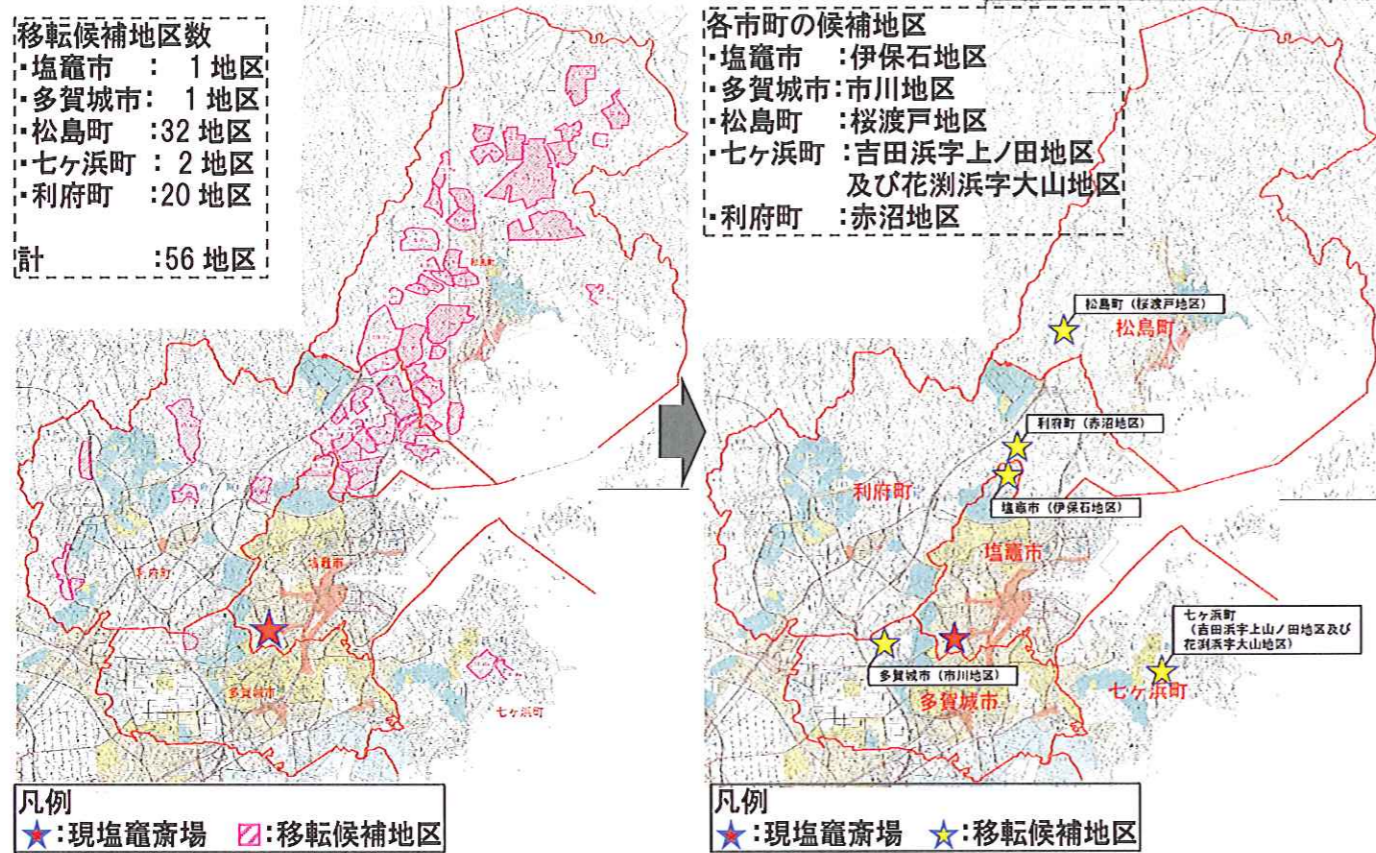
塩釜地区消防事務組合 斎場建設の検討について

(1)一次選定(構成市町から1地区ずつ候補地区を選定)

まず、二市三町全域から敷地面積、土地利用を考慮し56地区を選定し、次に各市町ごとに候補地区を比較検討し、最も適した候補地区を選定しました。

移転候補地区数	
・塩竈市	: 1地区
・多賀城市	: 1地区
・松島町	: 32地区
・七ヶ浜町	: 2地区
・利府町	: 20地区
計	: 56地区

各市町の候補地区	
・塩竈市	: 伊保石地区
・多賀城市	: 市川地区
・松島町	: 桜渡戸地区
・七ヶ浜町	: 吉田浜字上ノ田地区 及び花淵浜字大山地区
・利府町	: 赤沼地区



(2)二次選定(交通の利便性による選定)

現斎場は交通の利便性がよい環境にあります。移転候補地区についても構成市町からのアクセスの優位性が最も重要な条件になると考えられます。そこで、構成市町の各役所・役場から各候補地区までの距離を用いて二次選定を行いました。

選定の結果、塩竈市(伊保石地区)、多賀城市(市川地区)、利府町(赤沼地区)が候補地区として優位となり、三次選定を行いました。

(3)三次選定(基準を用いた選定)

「墓地の経営許可の取扱いについて」に記載されている火葬場としての条件に適合するかどうかを検証するため評価指標を設定し、3つの候補地区の比較検討を行いました。また、定性的なコスト比較も指標に加えております。

3候補地区の比較検討方法は①絶対評価(各候補地区それぞれが個別に指標をみたしているかどうか)、②相対評価(それぞれの指標に対して順位づけ)の2とおりとしました。

選定の結果、①②いずれの方法でも利府町赤沼地区が最も評価が高いため、移転候補地区として選定しました。

	塩竈	多賀城	利府
①人家から離れている			
②市街地より区別されている	×	×	△
③将来の発展性を考慮する			
④交通の便がよい	○	○	○
⑤市街地より望見し難い	△	×	○
⑥高地に設ける	○	×	○
⑦宗教感情に適合する	×	×	○
⑧土地所有	×	△	×
⑨取付道路	×	○	×
最終評価	5	5	9

○:指標を満たす(2点) △:一部指標を満たす(1点)
×:指標を満たさない(0点)
※赤:1位 オレンジ:2位 緑:3位

▲三次選定結果(絶対評価)

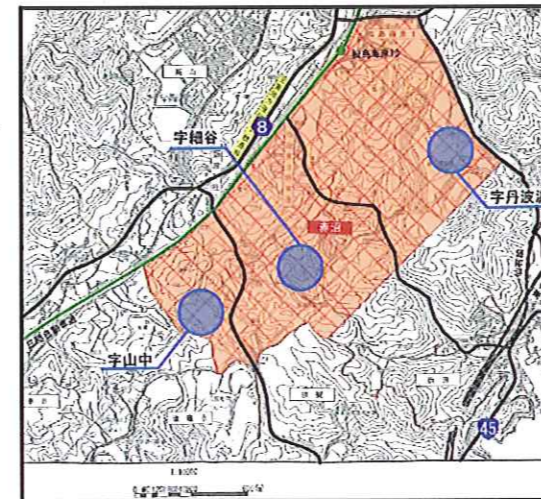
	塩竈	多賀城	利府
①人家から離れている			
②市街地より区別されている	3	1	5
③将来の発展性を考慮する			
④交通の便がよい	3	5	3
⑤市街地より望見し難い	3	1	5
⑥高地に設ける	5	1	5
⑦宗教感情に適合する	3	1	5
⑧土地所有	1	3	1
⑨取付道路	1	5	1
最終評価	19	17	25

※赤:1位 オレンジ:2位 緑:3位

▲三次選定結果(相対評価)

(4)候補地の選定(候補地の抽出と選定)

利府町赤沼地区の中で、次期斎場建設のコンセプトを設定し、それに該当する候補地(3地区)を抽出しました。抽出した候補地(3地区)について三次選定と同じ指標を用いて評価し、最も評価の高い宇丹波沢を最終的な候補地として選定しました。



▲赤沼地区3候補地

	宇山中	宇細谷	宇丹波沢
①人家から離れている			
②市街地より区別されている	3	1	5
③将来の発展性を考慮する			
④交通の便がよい	3	3	5
⑤市街地より望見し難い	5	1	3
⑥高地に設ける	5	1	3
⑦宗教感情に適合する	3	5	3
⑧取付道路	3	1	5
⑨既存インフラ整備状況	1	3	5
最終評価	23	15	29

※赤:1位 オレンジ:2位 緑:3位

▲選定結果

※三次選定の定性的なコスト比較の指標は①土地所有、②取付道路としていたが、抽出した3候補地はいずれも私有地であり、優劣がつかないことから、代替指標として「既存インフラ整備状況」を用いた。

5. 今後の予定

斎場建設計画を進めるため、8月中旬～9月下旬に現況測量を行います。現地に作業員が入り測量業務を行いますので、ご協力願います(今回の測量では、立会いは不要です)。

その後、調査(環境調査・地質調査・より詳細な測量)、設計、関係機関との協議、許認可手続き等を経て、平成30年を目標に、新斎場建設を目指してまいります。